

ご 挨 拶



第33回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会
大会長 柳 田 憲 一
(福岡市立こども病院 小児歯科)

第33回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会は九州大学担当で開催させていただきます。私は九州大学の野中和明教授に推薦をいただき大会長を拝命いたしました。現在、福岡市立こども病院小児歯科でいろいろな病気や障害を持つ子どもたちを中心に診療を行っています。福岡市立こども病院は平成26年11月に福岡市中央区から東区のア일랜드シティに移転しました。小児歯科は少し遅れてこの4月より開設した新しい診療科です。小児歯科の領域は小児医療の一翼を担っており、こどもの健やかな成長を支えるためには、いろいろな職種と協力・連携して診療を行う必要があります。今回はこのような観点のもと、“小児歯科における医療連携”をメインテーマとさせていただきます。基調講演では、この3月末日を持って辞されましたが、長らく福岡市立こども病院の院長として小児医療の全般に関わってこられた福岡市立こども病院名誉院長の福重淳一郎先生に、「小児医療の進歩—現状と今後の課題—」の講演をお願いしています。また、特別講演としてアメリカ合衆国のノース・カロライナ大学・小児歯科教授のTimothy Wright先生をお招きし、アメリカにおける小児歯科・障害者歯科の現状について講演をいただきます。その他シンポジウムとして、小児医療の最前線でご活躍中の4名の先生に「より安心・安全な小児歯科医療を目指して」という観点からそれぞれ貴重なお話を頂きます。さら衛生士セミナーでは小児歯科・障害者歯科でご活躍されている4名の先生方に「障害児（者）および有病児への歯科的アプローチ」というテーマで日々の診療に直結する話をさせていただきます。

今回の学会では、特別に昼食の時間を設定していません。その分学会終了後の懇親会を16時からと例年より早めに開始させていただきます。懇親会会場は福岡県歯科医師会館にほど近いソラリア西鉄ホテルの17階で行います。会場からは福岡市内はもちろんのこと博多湾の眺望も開け、学会の疲れを癒しながら、懇親を深めていただけると幸いです。学会同様、多数の方のご参加を心よりお待ちしております。

最後に、九州大学の野中和明教授のご厚意と補佐を頂きながら大会長をさせていただきましたが、不行き届きや失礼な点が多々あるかと思います。何卒ご容赦くださいます様、心よりお願い申し上げます。